

# 大津まちなか食と灯りの祭2012 事業報告書

## 1. 目的

本事業は、平成20年7月9日に内閣総理大臣より認定を受けた大津市中心市街地活性化基本計画に基づき、大津百町とびわ湖のにぎわいの再生を目的に実施するものであり、大津のまちなかに生きづく食の文化や灯りをテーマに、商店街や琵琶湖岸など中心市街地全体を会場とした市民参加型イベントを開催しにぎわいと回遊性を創出するとともに、期間中にまちなかを訪れる方々を温かくおもてなしを行い、これらを通じて中心市街地の活性化を図るものである。

## 2. 運営組織

大津まちなか食と灯りの祭実行委員会 設立：平成19年4月 委員数：23名

	委員氏名	所 属
1	委員長 福井 美知子	おおつ手づくり灯りの会 会長
2	副委員長 八森 茂樹	浜大津商店街振興組合 理事長
3	専門委員長 増田 喜代司	特定非営利活動法人大津倶楽部 副理事長
4	監事 白井 勝好	特定非営利活動法人大津祭曳山連盟 理事長
5	監事 佐倉 英治	滋賀リビング新聞社 企画事業部長
6	顧問 山本 進一	大津まちなか食と灯りの祭実行委員会 顧問
7	(以下、五十音順) 秋村 洋	なぎさのテラス テナント会代表
8	安孫子 邦夫	中央学区自治連合会 会長
9	尼田 賢光	京阪電気鉄道株式会社 大津鉄道部長
10	石川 順三	一般社団法人大津市商店街連盟 理事長
11	石川 岳	浜大津アーカス 館長
12	伊藤 学	公益社団法人全日本司厨士協会京滋地方滋賀県本部
13	井上 建夫	公益財団法人びわ湖ホール 館長
14	片岡 信雄	逢坂学区自治連合会 会長
15	川端 二郎	大津市 都市計画部長
16	小林 玄良	大津百町まちなかバル運営委員会 委員長
17	駒原 淳	琵琶湖ホテル マーケティング部 グループマネージャー
18	柴山 直子	大津百町の町家再生研究会
19	田中 眞一	社団法人びわ湖大津観光協会 事務局長
20	谷 祐二	一般社団法人大津青年会議所 理事長
21	長澤 賢司	関西電力株式会社 滋賀支店 支店長総務広報グループチーフマネージャー
22	松崎 悦子	大津市民音楽ネットワーク 代表
23	村田 省三	大津商工会議所 専務理事

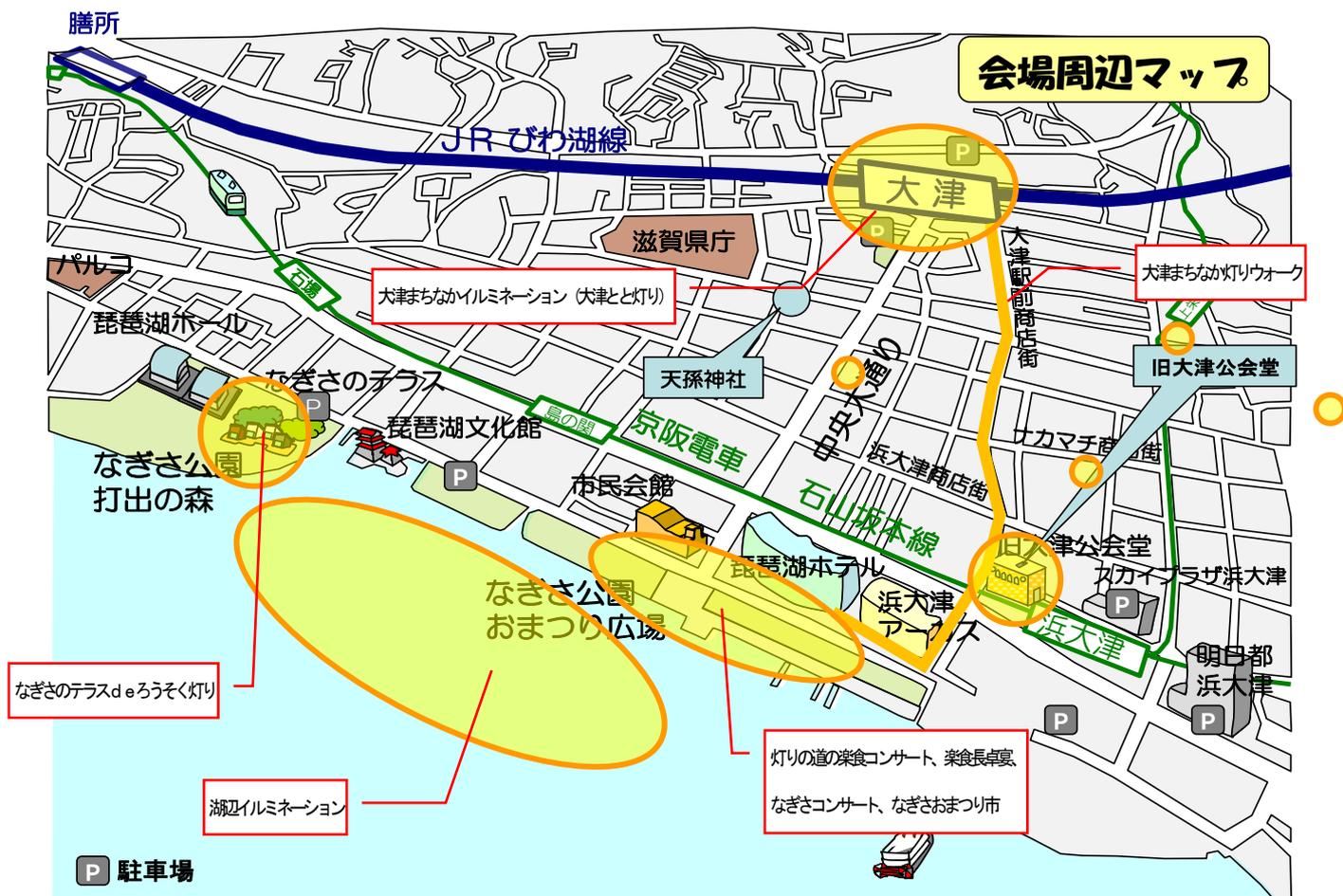
(事務局) 大津市都市計画部都市再生課および株式会社まちづくり大津

### 3. 期間

平成24年9月15日(土)～平成24年10月14日(日) [30日間]

### 4. 会場

大津市中心市街地：JR 大津駅前、寺町通り、旧大津公会堂～なぎさ公園周辺など



### 5. 事業内容

(1) 実施イベント 全8事業

【イルミネーション事業】 事業数：5事業 来訪者数：約51,800人

イベント名	場所	期間
		来訪者数
灯りの道の楽食コンサート (イルミネーション点灯式)	なぎさ公園おまつり広場	9月15日(土) 16:00～18:00 500人
湖辺イルミネーション	なぎさ公園おまつり広場周辺	9月15日(土)～10月14日(日) 日没～22:00 35,000人

大津まちなか灯りウォーク (宵々醸亭)	JR 大津駅前、寺町通り、菱屋町商店街、旧大津公会堂、などを中心としたまちなか(大津百町館)	9月15日(土)~10月14日(日) 10:00~21:00 (9月29日(土)17:00~21:00)
		15,000人
なぎさのテラス de ろうそく灯り	なぎさ公園打出の森・なぎさのテラス	9月30日(日) 18:00~22:00
		300人
なぎさコンサート	なぎさ公園おまつり広場、	9月29日(土) 12:00~16:00
		1,000人

【イベント事業】 事業数：3事業 来訪者数：約 6,000人

イベント名	場所	期間
楽食長卓宴	なぎさ公園おまつり広場	9月29日(土) 11:00~14:00
		2,500人
なぎさおまつり市	なぎさ公園おまつり広場	9月29日(土) 11:00~16:00
		1,500人
大津百町まちなかバル	JR大津駅前~京阪浜大津までの参加飲食店	9月20日(木)、22日(土) 17:00~閉店
		2,000人

【おもな関連イベント】

イベント名	場所	期間
『びわ湖大津秋の音楽祭』 (主催：びわ湖大津秋の音楽祭運営協議会)	大津まちなかの文化・教養施設等	9月15日(土)~11月4日(日)
『びわこハワイアンフェスティバル2012』 (主催：びわこハワイアンフェスティバル実行委員会)	なぎさ公園おまつり広場・琵琶湖汽船MEGUMI船上	9月22日(土) 13:00~20:00
		9月23日(日) 11:00~16:00
『大津祭』 (問合せ：特定非営利活動法人大津祭曳山連盟)	大津まちなか	【宵宮】10月8日(土) 夕刻~21:00 【本祭】10月9日(日) 9:00~17:30
『第4回大津ジャズフィスティバル』 (主催：大津ジャズフェスティバル実行委員会)	JR大津駅~京阪浜大津周辺 (のべ28会場)	10月13日(土)・14日(日) 12:00~17:00 (なぎさ公園おまつり広場は20時まで)

『びわ湖 de 大津百町市』 『大津百町市』 (主催：大津百町市運営委員会)	なぎさ公園おまつり広場 天孫神社	9月15日(土) 14:00~21:00 10月20日(土) 8:00~12:00
『はまおおつフェスタ2012』 (主催：はまおおつフェスタ実行委員会)	明日都浜大津、スカイプラザ浜大津、まちなか交流館ゆうゆうかん、図書館ほか	10月27日(土)・28日(日) 10:00~16:00 (時間は各催しにより違いあり)
『たからいち』集まれ湖国滋賀の郷土の宝！！ (主催：(公社)日本青年会議所近畿地区滋賀協議会)	なぎさ公園おまつり広場	9月15日(土) 14:00~21:00

### ●関連イベントとの連携

中心市街地活性化協議会のおもてなし情報発信プロジェクトでの取り組みから実現し、一昨年度から運営協議会で実施されている『びわ湖大津秋の音楽祭』において食灯祭を掲載したイベントカレンダーやイベントマップを作成。観光案内所、京阪電車やJRの公共交通機関、宿泊施設、観光施設での配布と、各音楽祭連携施設からの働きかけにより広範囲に告知を行った。

さらに、同音楽祭との開幕日を同日とし、そのオープニングイベントや『びわ湖 de 大津百町市』、『たからいち』集まれ湖国滋賀の郷土の宝！！を同所で同時開催し、会場であるなぎさ公園おまつり広場一帯で一日、相乗的ににぎわいを創出した。

## (2) 広報活動

### ①チラシ、ポスターの配布、掲示

ポスターを全自治会の掲示板(約1,800箇所)、JR大津駅、京阪電車石坂線及び京津線の各駅、観光案内所、商店街、ホテル、商業施設、公共施設等において掲示していただいた。また、チラシは、ポスター掲示箇所とともに市内の保育園へも配布を行った。



### ②滋賀リビングでの掲載

各イベントの開催前に県内各戸に配布されるリビング滋賀に記事を掲載し周知を行った。

(掲載記事発行日：8月25日、9月15日、9月22日)(別紙参照)

③広報おおつ、各イベント前のプレス発表

食灯祭開催前に市内各個に配布される広報おおつに記事を掲載し周知を行った。また、各イベントの実施前には、新聞社に対してプレスを行った。

④ホームページの作成

大津市情報システムを活用し、食灯祭のホームページを作成し周知を行った。最終アクセスは 5,374 ヒットを超え、多くの方々に閲覧いただけた。

⑤各情報紙での掲載

「K-PRESS」(京阪グループのフリーペーパー)、「ちえきボン」(フリーペーパー)、「関西ウォーカー」(情報誌)などに掲載された。

⑥インターネット情報サイト等での掲載

「YAHOO! JAPAN」、「じゃらんネット」、「JR おでかけネット」、「ぐるなび」などの民間情報サイト等に各イベント情報が掲載された。

⑦新聞社、テレビでの掲載、放送

各イベントが新聞、テレビ等で紹介された。(別添参照)

⑧JR 大津駅前広場に灯りのイベントマップ看板を設置

⑨各イベント時のイベント看板の設置

## **6. 事業の成果等**

今年度で開催6年目となる本事業は、秋の大津市の風物詩として定着してきている。そして来訪者へのおもてなしと地域住民が参加するイベントとして商店街やびわ湖岸などまちなかを会場とすることにより、中心市街地のにぎわいの創出に大きな役割を担っている。

しかし、昨年度から節電需要が大きく叫ばれるなか、「灯り」を中心に長期間実施することを考慮し、開催期間の短縮や、LED電球を多用するなど節電対策をおこなった。

また、今年は、青年会議所のイベント等、同時期に行われる各種イベントとの連携を図るなどして、にぎわいと集客に高い相乗効果が見られた。

今後も住民参加型の地域のイベントとして一層の定着を目指し、各種団体や多くの地域住民とのネットワークの強化・拡大を図りながら、効果的な情報発信を組み合わせ、湖岸からまちなかへのにぎわいや回遊性をより向上させる検討を行い、さらなる活性化の手法を探り実施していくことが望まれる。